

北海道教育大学釧路校 地域学校教育実践専攻の開設について

北海道教育大学釧路校では、平成 31 年 4 月から新しく「地域学校教育実践専攻」を開設します。これは、従来の地域学校教育専攻（定員 40 人）、地域・環境教育専攻（定員 40 人）、学校カリキュラム開発専攻（定員 100 人）を一つに統合し、定員 180 人の新しい専攻とするものです。これまでの実績を継承しながら教育研究機能を集約することで、多様な分野にまたがる教育課題に対応できる実践力をもった教員の養成を行うことを目的としています。

1. 専攻名称 地域学校教育実践専攻

2. 開設年月日 平成 31（2019）年 4 月 1 日

3. 入学定員 180 人

募集人員 推薦入試 54 人（地域指定推薦 18 人，一般推薦 36 人）

一般入試 126 人（前期日程 54 人，後期日程 72 人）

4. 選抜方法 変更なし（試験の方法，配点などは変わりません）

5. 専攻の特徴

①学校現場と地域社会で「実践力」を磨く

1 年次から小学校・中学校の学校現場で学ぶ「教育フィールド研究」を充実させ、更に地域の諸活動や自然環境と深く関わりながら「実践力」を身につける。

②へき地・小規模校の教育に対応した，オンリー・ワンの教員養成

「へき地・小規模校」教育に焦点を当てた教員養成を行う。北海道をはじめ，これから日本全国で求められてくる少人数指導法を，へき地校での実習を通して学ぶ。

③教科・分野を一つにまとめ，個別の教育課題と横断的な教育実践を学ぶ

学校教育，発達教育，地域環境教育，国語教育，社会科教育，数学教育，理科教育，英語教育，美術教育，音楽教育，家庭科教育，保健体育科教育のそれぞれの分野の教育実践と，分野にまたがる横断的な教育実践を学ぶ。

④教科・分野を超えた教師の力量をつける新科目「プロジェクト研究」の開講

コミュニケーション育成，多文化教育，ESD，食育など，教科や分野を超えて次々と生まれる教育課題に対応するため，様々な専門性をもつ教員がチームを組んで指導する「プロジェクト研究」を開講する。

⑤小・中・高・特別支援の教員免許を組み合わせた複数免許の取得に対応

小学校，中学校（国語，社会，数学，理科，英語，音楽，美術，家庭，保健体育），高等学校（国語，地理歴史，公民，数学，理科，英語，音楽，美術，書道，家庭，保健体育），特別支援学校の教員免許の組み合わせ取得に対応したカリキュラムを提供する。

6. 現行の 3 専攻

現行の地域学校教育専攻，地域・環境教育専攻，学校カリキュラム開発専攻の 3 専攻による学生募集は，平成 30（2018）年度の入学生をもって終了します。現行の 3 専攻に配置されている分野及び研究室は，平成 31（2019）年度からの統合後の新専攻に引き継がれます。